



## 熱戦!! 町長杯P.G大会

第8回を迎えた「奥尻町長杯パークゴルフ大会」が今年から春へ移行し、5月14日リトーレパークゴルフ場において開催され、総勢42名が18ホール2ラウンド制での熱戦を繰り広げました。

あいにくの強風と起伏に富んだ難コースの中でも、ホールインワンを3人が達成するなど、ガッツポーズや悔しい表情があふれた見どころのある大会となりました。



各ホール1打1打を大切に...

### 【男性の部】

順位	氏名	打数
優勝	柴野 憲司	112
準優勝	島田 昌治	115
第3位	小山内 政悦	118
第4位	松田 雅樹	119
第5位	長谷川 哲司	121
第6位	岩坂 透	122

### 【女性の部】

順位	氏名	打数
優勝	田口 ゆきえ	114
準優勝	坂井 まゆみ	129
第3位	西村 照美	130
第4位	辻 千鶴子	134
第5位	中村 昭子	134
第6位	柴野 一美	134

※大会の成績(上位6位まで)

(敬称略)

## 第10回 奥尻島春の釣りフェスティバルが開催



果たして測定の結果は...

5月3～4日にかけて「釣りフェスティバル」が開催され、島内外から18名の参加者があり、優勝旗とトロフィーを賭けて釣りの腕前を競いました。

当日は南西の風が強まる中、島の西海岸に入ったグループは大型のクロゾイやアブラコを釣り上げていました。一方、東海岸に入った札幌のベテラングループは特大のカジカやホッケを釣り、4日の審査会場には奥尻らしい大物ばかりが並びました。

大会の結果は次のとおりです。

順位	名前	魚種	大きさ	10匹重量	合計得点
総合1位	長井多賀志(札幌市)	カジカ	54cm	10.4kg	1138点
総合2位	笹村 和志(長万部町)	ホッケ	50.1cm	8.05kg	902.1点
総合3位	谷本 信一(札幌市)	ハチガラ	27.6cm	6.6kg	752.6点
総合4位	田原 幸徳(奥尻町)	ソイ	49cm	5.4kg	639点
総合5位	千田 剛(奥尻町)	アブラコ	47.1cm	4.7kg	565.1点
総合6位	大高 重利(奥尻町)	カレイ	49.1cm	2.3kg	329.1点

### 【大会の協賛】

株明上石油店、株越森石油電気商会、奥尻町高齢者事業団、ハートランドフェリー奥尻支店、株奥尻ワイナリー、釣りエサ・オモりのハウムラ、工藤釣具店、キモト釣具店



上位入賞の皆さん、おめでとうございます!

## 緑があふれる「奥尻島」へと願って...



参加者全員で植樹後の記念撮影

5月13日、奥尻島豊かな森において「奥尻島魚つきの森・漁協女性部合同植樹祭」が行われました。

参加された112名の方々は、それぞれ「緑いっぱい島へ」の思いを込めて、合計300本のミズナラを植樹されました。

## 北海道指定文化財となった青苗遺跡出土品を一般公開!

この度、昭和51・52年度に青苗遺跡から出土した骨角器と土器が北海道有形文化財に指定されました。

道指定は「新羅之記録」<sup>しんらののきろく</sup>、「青苗砂丘遺跡」に次いで島内で3例目、考古遺物では初めてで、同部門では檜山管内でも2例目のことです。

遺跡は奥尻島南端、青苗地区の海を見下ろす段丘上に位置し、縄文時代と擦文時代の文物が出土する複合遺跡。海岸部へ続くゆるやかな斜面には、かねてより擦文期の貝塚が存在することが知られており、昭和初期のとある紀行文にも「鮑の貝塚」として登場しています。

貝塚出土品の内、約8割がアワビの殻で、他にニホンアシカや魚類の骨、ウニの殻などが見つかっており、それらに混じって、獲物を捕獲するために使用した漁労具である、クジラやシカの骨で造られた精巧な骨角器が多数出土し、研究者の注目を浴びてきました。

北海道の擦文時代は本州の平安時代に相当し、貝塚の時期は付近から出土した土器の特徴から11～12世紀頃のもの<sup>のこ</sup>と推定され、この頃はすでに貝塚が遺されるような時代ではなく、青苗の事例は極めて稀ということになります。

そこから出た骨角器の多くは、<sup>もりがしら</sup>銚頭と呼ばれる<sup>りとうもり</sup>離頭銚の先端部分で、一部に鉄製の矢じりが残るものや、<sup>ろっかくせい</sup>鹿角製の基部に装飾が施されたもの等があり、島に出入りしていた擦文人の漁労生活の一端を解明する好資料です。

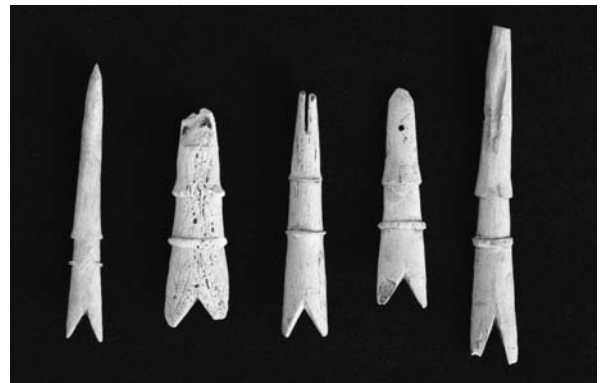
擦文人は、島の名産品となるアシカの毛皮や干しアワビを用いて、手広く交易を行っていたのかもしれません。

公開は海洋研修センター 1F 図書室前廊下

※(火)～(金) 9:00～21:00  
(土)・(日) 9:00～17:00  
(月) 休館日



擦文土器  
さつもんどき



骨角器(銚頭)  
こつかくきもりがしら

### ◆◆◆ お詫び ◆◆◆

広報おくしり 5月号 (No.590) の記事に誤りがありました。

◎7ページ、「お世話になりました」の奥尻町退職者掲載の中で、「田中ゆきえ」と記載していましたが、

正しくは…「田口ゆきえ」です。

訂正してお詫び申し上げます。



### 募集中!

広報おくしり「わが家のアイドル」  
★5歳未満のお子さんの写真  
★メッセージを募集しています。

役場総務課情報サービス係  
☎2-3402番までご連絡ください

●おまちしています!●

## 島の魅力を発見 ～奥尻島岬めぐりツアー～

5月14日、奥尻町教育委員会主催の「奥尻島岬めぐりツアー」が開催されました。

当日は今年新たに奥尻町へ転入された方や町民の方など19名が参加、津波館や青苗砂丘遺跡など町の施設や史跡をめぐりました。

参加者は学芸員の楽しい説明に笑ったり、島の歴史について真剣に耳を傾けるなど「奥尻島の魅力」を知ることができました。また、昼食には島ならではの海産物を使った料理が出され、会話を楽しみながらおいしい料理を堪能していました。

